※令和４年度以降入学生用

学校番号	3016

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校 新公共(第一学習社)						
副教材等	新公共ノート（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

新しい科目で、グループ学習などさまざまな取り組み方法があるので、一緒に作っていきましょう。

空欄を支持された語句で埋めていくことは学習ではありません。教科書や資料を読んで調べ考え、話し合ったりして、導き出していく態度を身につけましょう。

２　学習の到達目標

・人間と社会の在り方についての見方・考え方を，現代の課題を調べ検討する活動を通して，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な社会の構成員に必要な公民としての資質や能力を次のとおり育成することを目指す。

・現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

・よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

・SDGｓ達成に向けて、社会を多角的に理解し、主体的に取り組もうとしているか。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的･多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="4">1</td><td rowspan="3">第1編　公共の扉</td><td>第1章
公共的な空間をつくる私たち
①社会に生きる私たち
②個人の尊厳と自主・自律
③多様性と共通性
④伝統文化とのかかわり
⑤自立した主体をめざして</td><td rowspan="3">■社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などの様々な集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。また、古今東西の先人の取り組み，知恵などを踏まえ，社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。
a: 自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。
・伝統や文化，先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して，自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。
・自分自身が，自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが，自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。
・現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け，
・人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本的原理について理解している。
b:公共的な空間と人間との関わり，個人の尊厳と自主・自律，人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。
・社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などの様々な集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。
・幸福，正義，公正などに着目して考えている。
・公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。
c:公共的な空間における基本的原理について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</td><td rowspan="3">小テスト
定期考査</td><td rowspan="3">発問評価
ノート提出
授業発表
課題提出
定期考査</td><td rowspan="3">授業態度
授業発表
ノート提出
課題提出</td></tr>
<tr><td>第2章
公共的な空間における人間としてのあり方生き方
①人間と社会のあり方についての見方・考え方</td></tr>
<tr><td>第3章
公共的な空間における基本的原理
①人間の尊厳と平等，個人の尊重
②民主主義と法の支配
③自由・権利と責任・義務
④日本国憲法に生きる基本的原理</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第2編　自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち</td><td>第1章　法的な主体となる私たち</td><td colspan="4">■憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する。</td></tr>
<tr><td>主題 1
　法や規範の意義と役割
①私たちと法
②法と基本的人権
③自由に生きる権利と法・規範
④平等に生きる権利と法・規範
⑤安全で豊かに生きる権利と法・規範
⑥法をよりよいものにするための権利</td><td>■法やルールを定める時には，どのようなことに配慮する必要があるかを理解する。
a:法や規範の意義及び役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。
b:中学校までに学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している
c: 法や規範の意義と役割について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</td><td>小テスト
定期考査</td><td>発問評価
ノート提出
授業発表
課題提出
定期考査</td><td>授業態度
授業発表
ノート提出
課題提出</td></tr>
</table>

※令和４年度以降入学生用

2		主題 2 契約と消費者の権利・責任 ①さまざまな契約と法 ②消費者の権利と責任	■契約が対等な当事者間の合意といえる条件を理解する。 a: 契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b:家庭科など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 契約と消費者の権利・責任について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		主題 3 司法参加の意義 ①裁判所と司法 ②国民の司法参加	■個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと，国民が果たすべき責任を理解する。 a: 司法参加の意義に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている b: 政治分野の国会・内閣のしくみとも関連させ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c: 司法参加の意義について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		第2章 政治的な主体となる私たち	■よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。			
		主題 4 政治参加と公正な世論形成 ①私たちと選挙 ②選挙の現状と課題 ③世論の形成と政治参加 ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉	■民主政治を推進するために，私たちが果たすべき責任を理解する。 a: 政治参加と公正な世論形成に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b:中学校までに学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している c:政治参加と公正な世論形成について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価 ノート提出	授業発表 課題提出 定期考査 授業態度	授業発表 ノート提出 課題提出
		主題 5 国際社会と国家主権 ①国家と国際法 ②国境と領土問題 ③国際連合の役割と課題	■主権国家が並び立つ国際社会は，どのように成り立っているのかを理解する。 a: 国際社会と国家主権に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b:国際社会の特徴と課題について，幸福，正義，公正などに着目して考えている。 c: 国際社会と国家主権について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		主題 6 日本の安全保障と防衛 ①平和主義と安全保障 ②日本の安全保障体制の変容 ③核兵器の廃絶と国際平和	■日本国憲法の平和主義の下，私たちが果たすべき責任を理解する。 a: 日本の安全保障と防衛に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 日本国憲法の平和主義をふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c: 日本の安全保障と防衛について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出

※令和４年度以降入学生用

		主題 7 国際社会の変化と日本の役割 ①今日の国際社会 ②人種・民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	■国際平和を実現するために必要な日本の役割を理解する。 a: 国際社会の変化と日本の役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b: 中学校までに学んだ知識や，地理・歴史など他教科で学んだ知識もふまえ，経済分野の国際機関の取り組みなどとも関連させ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 国際社会の変化と日本の役割について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		第3章 経済的な主体となる私たち	■公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。			
		主題 8 雇用と労働問題 ①私たちと経済 ②労働者と権利 ③労働環境と課題	■少子高齢化による労働力不足が問題となるなか，活発な経済活動と労働者の働きやすさを共に成り立たせるために必要なことを理解する。 a:雇用と労働問題に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b:・法分野の基本的人権とも関連させ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 雇用と労働問題について，現代の諸課題を主体的に解決し，自分の将来のあり方について考えようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		主題 9 社会の変化と職業観 ①日本経済のこれまでとこれから ②技術革新の進展 ③現代の企業 ④中小企業の現状と役割 ⑤日本の農林水産業	■グローバル化・情報化・少子高齢化が進む現代社会において，将来の働き方をどう考えていけばよいか理解する a: ・社会の変化と職業観に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b:歴史や情報など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: ・社会の変化と職業観について，現代の諸課題を主体的に解決し，自分の将来のあり方について考えようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		主題 10 市場経済の機能と限界 ①市場経済と経済運営 ②市場のしくみ ③経済発展と環境保全 ④国民所得と私たちの生活 ⑤経済成長と国民の福祉	■公正で自由な経済活動を通して，市場が効率的な資源配分を実現できるしくみを理解する。 a: 市場経済の機能と限界に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b:・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c: 市場経済の機能と限界について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
3		主題 11 金融のはたらき ①金融の意義と役割 ②金融のいま	■経済において，金融市場はどのような役割を果たしているのか理解する。 a: ・金融のはたらきに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b:・家庭科など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: ・金融のはたらきについて，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出

※令和４年度以降入学生用

		主題 12 財政の役割と社会保障 ①財政のしくみと租税 ②日本の財政の課題 ③社会保障と国民福祉 ④これからの社会保障	■少子高齢化が進むなかで，財政や社会保障を持続可能なものにするために，政府はどのような役割を果たしていくべきなのかを理解する。 a: 財政の役割と社会保障に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b:少子高齢化・人口減少などの社会背景をふまえ，幸福，正義，公正などに着目して考えている。 c: 財政の役割と社会保障について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
		主題 13 経済のグローバル化 ①国際分業と貿易 ②国際収支と国際経済体制 ③外国為替相場の動き ④グローバル化する経済 ⑤地域的経済統合 ⑥国際社会における貧困や格差 ⑦地球環境問題 ⑧資源・エネルギー問題 ⑨国際社会のこれから	■経済がグローバル化するなかで，貧困や格差などの問題を乗りこえ，すべての人が幸福に暮らすために，国際社会や私たちがどうあるべきか考える。 a: 経済のグローバル化に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b:地理など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，政治分野の国際機関の取り組みなどとも関連させ，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: ・経済のグローバル化について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出
	第３編　持続可能な社会づくりの主体となる私たち	①排出権取引を考える～地球環境問題 ②ベストミックスを考える～資源・エネルギー問題 ③ゲノム編集を考える～生命倫理 ④インターネットによる投票を考える～情報 ⑤フェアトレードを考える～国際社会の課題	■持続可能な地域，国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う，公共の精神をもった自立した主体となることに向けて，幸福，正義，公正などに着目して，現代の諸課題を探究する活動を行う。 a: これまで学んだ内容や課題を解決するための知識を理解している。 b:・地域の創造，よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し，共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだしている。 ・これまでの学習を関連させ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 ・その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察，構想し，妥当性や効果，実現可能性などを指標にして，論拠を基に自分の考えを説明，論述している。 c: ・現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 ノート提出 授業発表 課題提出 定期考査	授業態度 授業発表 ノート提出 課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度